



Press Release

2022年 JFJ「食の十大ニュース」決まる！ — 1位は「歴史的円安などで食品値上げラッシュ」 —

食生活ジャーナリストの会（J F J）2022年12月16日

<https://www.jfj-net.com/>

食をテーマに情報発信している記者、編集者からなる「食生活ジャーナリストの会」（畑中三応子代表幹事、会員数約130人）は16日、「2022年食の十大ニュース」をまとめ、公表しました。1位には「歴史的円安などで食品値上げラッシュ」が選ばれました。

食品原料、燃料、肥料や飼料などの価格高騰に加えて、歴史的な円安の影響もあり、食品値上げが相次いだ年でした。2月に始まったロシアのウクライナ侵攻は、世界の食料事情に深刻な打撃を与え、日本においても食料安全保障の問題がクローズアップされました。

また、アサリの産地偽装問題では、原産地表示の「長いところルール」が厳格化されることに。食品添加物の不使用表示ガイドラインは、今後、消費者の誤認を招く「無添加」などの表示を企業が見直す際のメルクマールとなるものです。「てまえどり」は新語・流行語大賞のトップテンにも選ばれた言葉。だれにでもできる食品ロス削減への取り組みとして、浸透しつつあります。

食の十大ニュースの順位は以下の通りです。

- 1 歴史的円安などで食品値上げラッシュ
- 2 ウクライナ侵攻による食料安保問題
- 3 熊本県でアサリの産地偽装
- 4 食品添加物の不使用表示ガイドライン策定
- 5 食品ロス削減をめざす「てまえどり」キャンペーン
- 6 代替タンパクなどフードテック活況が続く
- 7 回転すしチェーンおとり広告問題
- 8 アニサキス食中毒4年連続最多
- 9 GI登録をめぐる八丁みそ論争
- 10 冷凍食品の多様化と人気拡大

十大ニュースの選考基準は▽会員の投票数▽各種メディアのニュースに登場した頻度▽歴史的観点から見たニュースの価値・重要性——の3点です。

■問い合わせ先：JFJ事務局(担当山崎) info@jfj-net.com 090-3527-0273